



発行所 三四会医学部新聞編集室 千160-8582 東京都新宿区信濃町35 電話(3535)1211 内線64996

信濃町駅前・各種診療 慶應義塾大学病院 外来診療時間 午前8時30分～午後12時 午後6時～午後9時(土曜休診)



第60回東医体 夏季部門7連覇!

総合優勝奪還なるか

第60回日本医科大学 総合優勝大会(東医体) 夏季部門は8月1日から14日にかけて開催され、本塾は見事7連覇の栄冠を奪還した。(8月16日現在、本紙調べ) 東医体は、各競技の順位に順位がつけられ、その合計点で総合優勝を争う。夏季部門で優勝を収めたのは、好成績を収めた硬式テニス部、バレー部、ゴルフ部、競走部、空手部、水泳部、馬術部、弓道部を特集した。個人戦の優勝・準優勝者に対するインタビューは来月号で紹介する。選手たちの熱い思い、夏の大会の思い出、さらには読者の皆様にお届けするべく、好成績を収めた選手たちのインタビューを掲載する。

順位	1位	2位	3位
陸上男子	筑波	慶應	東北
陸上女子	筑波	秋田	東京
硬式野球	千葉	東医	聖マ
テニス男子	慶應/筑波	順天/日本	東北
テニス女子	杏林/横浜	北里/群馬	北里
ソフトテニス男子	新潟	弘前	東北
ソフトテニス女子	旭川	山梨	千葉
卓球男子	東北	筑波	札幌
卓球女子	岩手	弘前	秋田
バレー男子	順天	慶應	旭川
バレー女子	慶應	東北	埼玉
バドミントン男子	旭川	山形	東北/群馬
バドミントン女子	札幌	秋田	岩手/福島
サッカー	信州	日本	千葉
バスケット男子	群馬	北海道	山形
バスケット女子	秋田	筑波	日本
柔道	東海	防衛	自治/日本
剣道	秋田	自治	昭和/群馬
弓道	東北	秋田	福島
空手道男子	自治	慶應	札幌
空手道女子	岩手	弘前/獨協	
水泳男子	日医	慶應	東北
水泳女子	筑波	東医	慶應
ボート	北海道	山梨	東京
馬術	山梨	昭和	慶應
ハンド	旭川	順天	筑波
ゴルフ男子	埼玉	慶應	群馬
ゴルフ女子	獨協	慶應	千葉



ゴルフ部

男女共に、惜しくも優勝を逃す

第60回東医体ゴルフ競技は8月1日から4日に、勝を果たさずと満を辭しかけて風月カントリークラブにて開催された。本塾ゴルフ部は、個人成績において清水部(3年)と荒木梨優(3年)が6位、廣瀬君(3年)と野田和香(5年)が8位と健闘した。しかし、男子部は埼玉リオンズ、女子部は埼玉リオンズに敗れ、優勝を逃した。今年度の東医体は8月9日・10日に長野野運動公園にて開催された。水泳部は2年前の男女総合優勝に続き、男子部は東大、女子部は東大に敗れ、優勝を逃した。昨年は男子は東北、女子は東北に敗れ、優勝を逃した。今年度の東医体は8月9日・10日に長野野運動公園にて開催された。水泳部は2年前の男女総合優勝に続き、男子部は東大、女子部は東大に敗れ、優勝を逃した。昨年は男子は東北、女子は東北に敗れ、優勝を逃した。



水泳部

男子準優勝、女子3位の活躍

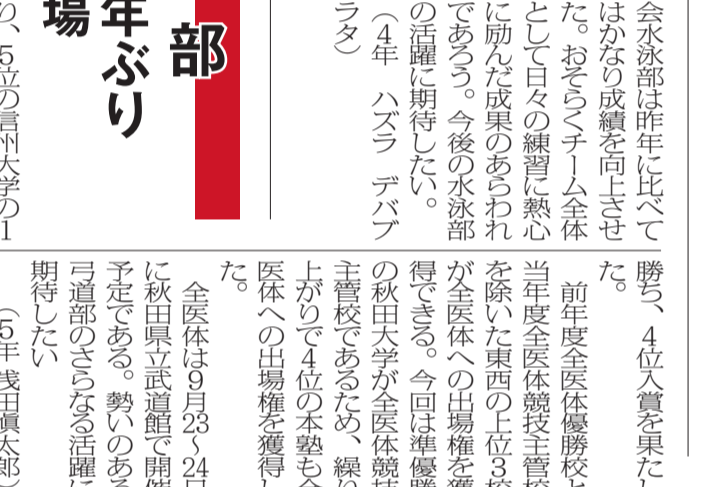
今年の東医体は8月9日・10日に長野野運動公園にて開催された。水泳部は2年前の男女総合優勝に続き、男子部は東大、女子部は東大に敗れ、優勝を逃した。昨年は男子は東北、女子は東北に敗れ、優勝を逃した。今年度の東医体は8月9日・10日に長野野運動公園にて開催された。水泳部は2年前の男女総合優勝に続き、男子部は東大、女子部は東大に敗れ、優勝を逃した。昨年は男子は東北、女子は東北に敗れ、優勝を逃した。



弓道部

悲願の16年ぶり全医体出場

第60回東医体弓道競技は8月1日から4日に、信州大学にて開催された。個人戦において、阿部雄志君(5年)が9位入賞、団体戦においては4位入賞を果たした。16年ぶりの全日本医科学生体育大会王座決定戦(全医体)への出場を果たした。団体戦序盤から各校の的中が伸び悩む中、本塾は堅実的な中を積み、上位集団から引き離されることなく、大会最終日を迎え、4立目、28射16中5立目で28射14中安定した的中をみせた。合計的中は120射68中とな



バレー部

男女ともに決勝進出 みんなが敢闘賞

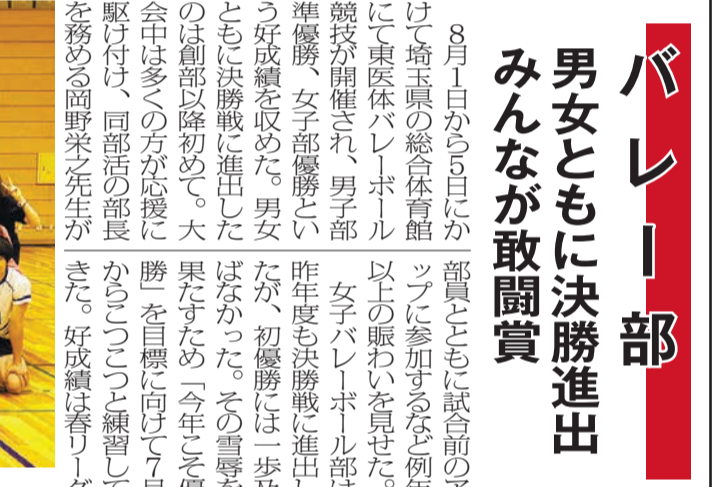
8月1日から5日にかけて、東医体の総合体育館にて開催された。男子部は、女子部優勝という好成績を収めた。男女ともに決勝に進出したのは創部以降初めて。大会中は多くの方が応援をしてくれる中、選手たちの熱い思い、夏の大会の思い出、さらには読者の皆様にお届けするべく、好成績を収めた選手たちのインタビューを掲載する。



競走部

男子総合優勝

8月5・6日に、松本平広域公園陸上競技場にて開催された。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。



硬式テニス部

男子部優勝

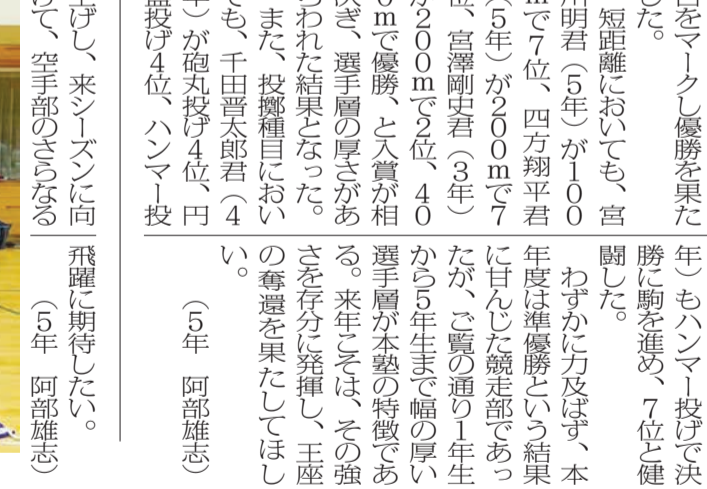
「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。



空手部

男子総合優勝

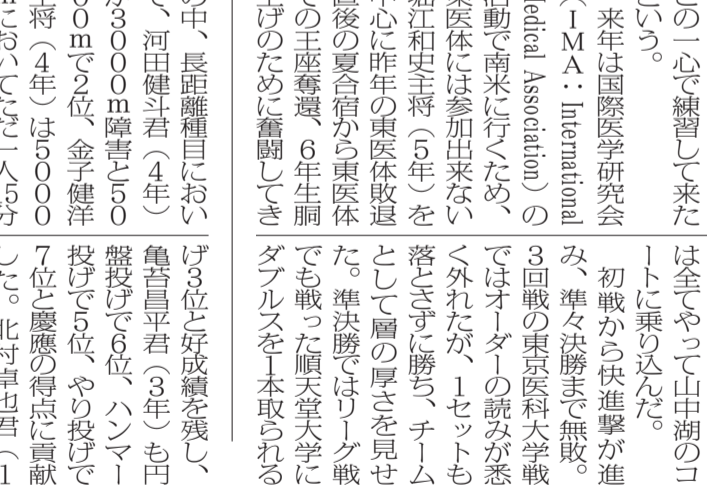
8月11・12日に、佐倉ばす、準優勝となった。市民体育館にて開催された。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。男子部は、女子部は総合優勝を果たした。



馬術部

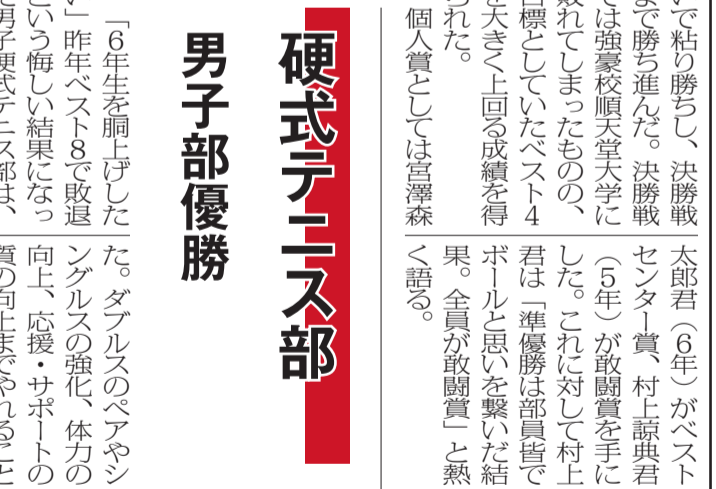
総合成績第3位、障害団体第2位

8月8日から9日に、千葉県東葛東コースプロジェクにて開催された。馬術競技は、馬と人の信頼関係が求められる。馬術競技は、馬と人の信頼関係が求められる。馬術競技は、馬と人の信頼関係が求められる。



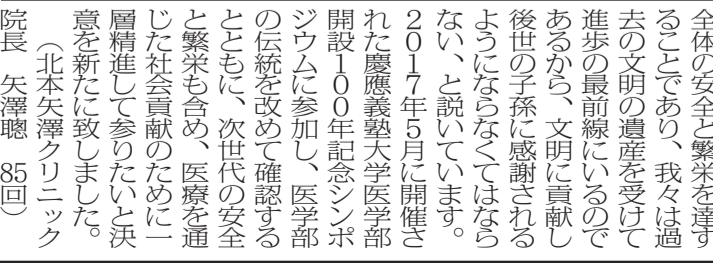
男子部優勝

「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。



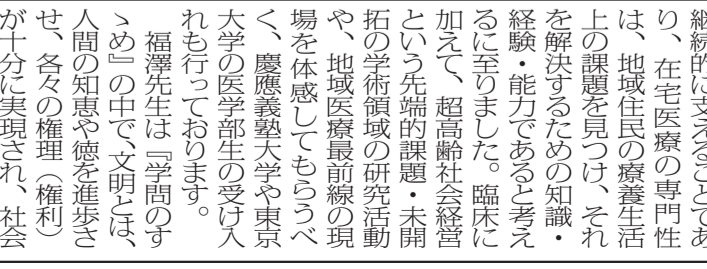
男子部優勝

「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。



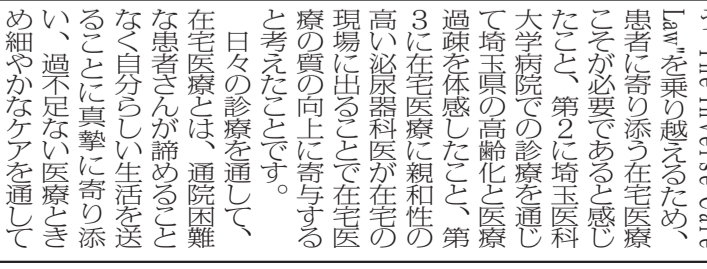
男子部優勝

「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。



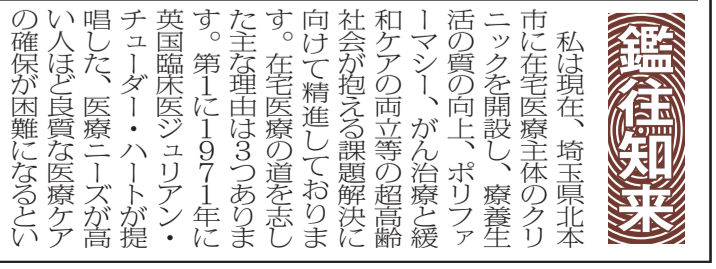
男子部優勝

「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。



男子部優勝

「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。



男子部優勝

「6年生を駒上げた。ダブルスのペアやシングルの強化、体力の向上、応援・サポートの質の向上をやること」がテーマで練習してきた。初戦から快進撃が進み、準決勝まで無敵。3回戦の東京医科大学戦では、ダブルスのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。準決勝では、シングルのペアが活躍し、チームも勝ち進んだ。

東医体以降幹部が交代 争いをした筑波大学と接戦を繰り返すも台風による雨天中止、予備日も天候回復の見込みがないと判断され同時開催となった。6年ぶり3回目の優勝を幹部、6年生を駒上げた。6年 溝渕真由美